



小郡市立小郡中学校 令和8年8月27日

小郡中学校だより 第268号

校長 山本 拓



学校教育目標 ～自ら学び 共に高め合う 未来への展望を開く子どもの育成～

〈最後まであきらめないということ〉 2学期始業式 校長式辞



令和8年度 第2学期始業式 式辞

みなさん、おはようございます。長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。

まず、みなさんが大きな事故や事件に遭うことなく、こうして元気な顔で学校に戻ってきてくれたことを、何よりうれしく思います。

この夏休み、みなさんはどんな時間を過ごしたのでしょうか。

部活動に一生懸命取り組んだ人、勉強を頑張った人、家族と大切な時間を過ごした人、普段できないことに挑戦した人もいます。

私は、この夏、みなさんにぜひ見てほしいと思った高校生たちの姿がありました。それは、熊本県代表として夏の甲子園に出場した有明高校野球部です。

みなさんもお存じのとおり、7月28日の夕方に熊本県で最大震度7の地震が観測されました。熊本県は10年前にも震度6.5の地震がありました。そこから長い年月をかけて復興を続けている熊本県の人たちにとっても厳しい現実が襲いました。亡くなられた方やけがをされた方、今も猛暑の中、2、600人以上の人たちが避難生活を送っています。

熊本県代表の有明高校は、春夏を通じて初めて甲子園に出場しました。熊本の人たちの希望を背負い、初戦の立命館宇治高校との試合では、9回に劇的な逆転をして、甲子園初勝利を挙げました。その後も勝ち進み、3回戦も突破して、見事ベスト8まで進みました。そして準々決勝。群馬県代表の健大高崎高校との試合は、9回を終えて0対0。最後まで決着がつかず、延長に入りました。そして延長10回、惜しくも0対1で敗れました。

私は、この試合の結果だけをみなさんに伝えたいのではありません。みなさんに伝えたいのは、「最後まであきらめなかった姿」です。

9回2アウトからでも、選手たちは決してあきらめませんでした。「もうだめだ」と思うような場面でも、仲間を信じ、自分を信じ、最後の最後まで闘いました。

そして、その姿は熊本の人たちだけでなく、全国の多くの人に感動を与えました。勝ったからすばらしいのではありません。最後まで自分たちの力を信じて闘ったからこそ、熊本の人たちに勇気を与え、多くの人々の心を動かしたのだと思います。

みなさんにも、2学期、ぜひそんな姿を見せてほしいと思います。みなさんは、1学期の体育大会や部活動で、一生懸命頑張りました。自転車の乗り方についても、地域からの苦情が大きく減りました。

これは、みなさんが「自分たちの力で学校をよくしよう」と努力した結果です。

一方で、1学期には、掃除や係活動をきちんとやり切れない、時間を守れない、授業中に周りの人の迷惑になるような言動をする、寝てしまう、授業を受けようとしなない、といった課題もありました。トイレの使い方についても、まだまだ改善が必要です。

こうしたことは、一つ一つを見ると小さなことに思えるかもしれませんが、私はそうは思いません。小さなことを大切にできる人が、大きなことを成し遂げる人になる。私はそう考えています。

掃除を最後までやる。時間を守る。授業を大切にする。次に使う人のことを考えて、トイレをきれいに使う。友だちが一生懸命授業を受けているから、その邪魔をしない。こうした一つ一つの行動に、みなさんの「人としての力」が表れます。

2学期は、文化発表会など、みなさんが力を合わせなければできない行事もあります。一人の力だけではできないことを、仲間と力を合わせて成し遂げる機会です。

そのときに、私はみなさんにこう言える学校であってほしいと思っています。

「小郡中学校の生徒は、最後まであきらめない。」そして、「小郡中学校の生徒は、誰も見ていないところでも、正しいことができる。」そんな学校に、みなさん自身がしてほしいと思っています。」

人は、何度でも変わることができます。昨日できなかったことが、今日できるようになることがあります。今までできなかったことに、今日から挑戦することもできます。大切なのは、「どうせ無理だ」とあきらめないことです。自分自身の可能性を簡単にあきらめないでください。勉強でも、部活動でも、仲間づくりでも、日々の生活でも、

「もう少し頑張ってみよう」「自分にもできるかもしれない」そう思って、一歩を踏み出してください。2学期の終わりに、みなさんが今より少し成長した姿を見ることを、私は楽しみにしています。

自ら学び、共に高め合い、未来への一歩を踏み出しましょう。みなさんの頑張りを、心から期待しています。

〈実り多き2学期に向けて〉 生徒会夏期リーダー研修会

7月29日(水)に生徒会拡大執行部の夏期リーダー研修会が実施されました。1学期の活動の振り返りや2学期の大きな行事である文化発表会に向けての検討や計画の作成などを行いました。夏休みからすでに2学期に向けての取組が進められています。拡大執行部の人たちは、真剣に話し合いを進めていましたが、2学期成功の鍵は、生徒みなさんの「あきらめずに前向きに行動する姿勢」です。2学期が1学期以上にすばらしいものになることを願っています。

〈本校生徒の活躍〉 筑後地区新人水泳競技大会

8月7日(金)にうきは市・小郡市三井郡(ブロック)新人水泳大会〈選考会〉、8月20日(木)には、筑後広域公園プールにて筑後地区新人水泳大会が開催され、出場したみなさんは、自己ベストをめざして健闘しました。9月5日(土)には、県立総合プール(アクション)にて福岡県新人水泳大会が行われます。満足のいく泳ぎを期待しています。

